

会 議 録

会 議 の 名 称	第6回宍粟市ごみ収集等手数料あり方検討委員会	
開 催 日 時	令和5年12月7日（木）午後1時30分～	
開 催 場 所	宍粟市役所3階庁議室	
議長（委員長・会長） 氏 名	委員長：福山千鶴、副委員長：落岩一生	
委 員 氏 名	（出席者） 宮脇昭介、落岩一生、菅谷省三、 井原達夫、中津恵美子、福山千鶴、 長田茂伸、多田千鶴子、城下清美、 春名堂司、井上由岐子、土井景子、 廣井久美、宮内よし子	（欠席者）
事 務 局 氏 名	宍粟市市民生活部 部長 森本和人、次長兼課長 榎木 隆、 副課長 大西常広、係長 雛倉 剛、 にしはりま環境事務組合 総務係長 岸根 潤	
傍 聴 人 数	0人	
会議の公開・非公開の 区分及び非公開の 理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 公開・非公開	（非公開の理由）
決 定 事 項	（議題及び決定事項） ・意見書（案）について ・今後について	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	・説明用資料	
議 事 録 の 確 認	（委員長等） <u>委員長 福 山 千 鶴</u>	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
事務局	1. 開会
委員長	2. 委員長あいさつ
事務局	<p>3. 検討事項</p> <p>(1) 意見書(案)について</p> <p>この間送らせてもらってからの指摘などを、内部でもう一度見直して、表現のところも含めて訂正させていただきました。訂正内容を見え消しにしておりますので、順番に1ページから説明していきたいと思います。</p> <p>1ページの上ですけれども、期間を今日まで入れて12月7日までの6回と日にちを訂正させていただきます。その次に、「大幅に」というところを事務局でなしにしようと考えております。</p> <p>次、2ページ目ですけれども、1番上の「他市町との比較検討することにより」、これも表現の関係でご指摘がありましたので、表現を変えさせてもらおうと思います。</p> <p>その次に見え消しで書いておりますが、これに関しましては、「定着しています。」というのが元の部分ですけれども、これは意見になっていないのではないかと指摘を受けました。それでもう一度会議録を見直しまして、その中に、「質は良くなりました」とありましたので、実際言われた意見を優先して変えようと思います。</p> <p>次に、ウですけれども、「資源物の売却益を自治会交付金として還元されています」と書いていましたが、これも現状報告で意見ではないのではないかとということで、これの前が「還元されているので、満足しています。」とか、「励みになる。」と書いておりましたが、直接そういった言葉がありませんでした。もう一度会議録を見直しまして、そこで言われた発言が、「各自治会の資源ごみ回収ボックスへ、たくさん持っていけば持っていくほど、自治会への交付金が増えるので、市民がもう少し分別を意識すればよいのではないかと思います。」という意見がありましたので、入れ替えております。</p> <p>次に下のところですが、「丁寧な説明を求めます。」を「必要ではないかと思えます。」ということと、「ただ単にごみステーションの集約だけによる経費削減」に修正、あと、「5年後10年後将来にわたってのこと」の「こと」の中身はという指摘を受けましたので、「ごみ処理経費」に変更しました。そのときに事務局で「持続可能なごみ処理の仕組みを構築」と書いていましたが、これ自体は、元々「もっと上げるべきではないか」という意見をかいておりましたが、これは誤解を受けるのではないかとということで表現を変えていました。もう一度事務局で考えまして、直接言われた言葉をそのまま挙げる方がいいのではないかとということで、再度変更させてもらいました。</p> <p>次、3ページになります。3ページの真ん中カッコ3の上のところ、「ごみ施策」という表現がちょっと省略し過ぎなところがありますので、「ごみの適切な処理の施策」という表現に変えております。それと1番下のカッコ4の「普及啓発・環境教育について」、「今回のごみ収集手数料の在り方の検討をきっかけに」ということで、前段階の部分で、検討委員会もこれをきっかけにしよう</p>

	<p>というような話があったので、これも追加してはどうかということで加えさせてもらっています。</p> <p>あと、“おわりに”の部分で、事務局の案としては元々「ごみ収集等手数料の改定に取り組む方向もやむなし」としていましたが、それ自体は削除しまして、「ごみ処理経費とごみ収集手数料の格差を是正していく努力が必要です」と書いておりましたが、この努力に関しても誰の努力なのかということで、市民の努力、行政の努力、その辺がありますので、もし書くのならば市民と行政分けて書いたらどうかという指摘を受けました。ということで、そのものをなくしまして、「是正することが必要です。」という表現に変えています。</p> <p>それで次が追加で、「今後持続可能なごみ処理施策を推進するうえで」と事務局でつけ加えました。</p> <p>それと最後の5ページですが、これは本日、12月7日6回目、最終案の報告、確認ということで追加しています。これが、送付したところから、ご指摘の部分を再検討したものとなっております。あと、ですます調で統一しております。</p>
委員長	<p>今の説明で分かりにくいところもあったと思います。ちょっと目を通していただいて、意見なり、付け加えなりがありましたらお願いいたします。思いつかれた方から意見をよろしく願います。</p>
委員	<p>3ページの丸5のピーの3というのはどういうことですか。</p>
事務局	<p>会議録を探して作り直したので、第5回の3ページにこういう言葉があったということで、都合上つけさせていただいております。最終的にはこれを削除して作りますが、どこに書いてあったか確認できるようにつけております。</p>
委員	<p>内容ではないですが、ちょっと文章として、2ページ、「最終的には値上げは仕方ない」の後の「ごみ処理経費の削減の努力」と“の”が重なっているので、最初の“の”は削った方がいい。</p>
委員長	<p>もう文章的に仕上げていきたいので、気が付かれたことをどんどん願います。</p>
委員	<p>“1 はじめに”のところの4行目、「ごみの分別数は増えたことから」じゃなく、「ごみの分別数が増えたことから」ということ。それから下から2行目の「効率的な塵芥等収集方法を模索する為」じゃなくて「模索する中で」のほうがいいのかと思う。</p>
委員長	<p>私の方から何点か提案したいので、検討材料にさせていただけますでしょうか。</p> <p>“はじめに”の4行目の「市民の負担も増え」の負担の解釈が、労働的な負担と経費の負担などいろんな負担がありますが、ごみの分類が増えたことから市民の負担も増えという解釈で、皆さんはどのような解釈をされましたか。私は、仕事が増えたのか、お金が増えたと感じたのか、両方感じたのか、その辺の解釈として、皆さんはどのように感じられましたか。ひっくるめて“負担”でよろしいでしょうか。それとも分類の仕方に戸惑いを感じたとか、いろんな形が</p>

	あると思いますが、ただ、いろいろ出てきたので、皆さんとしてはどのように感じられましたか。
副委員長	前に分別のことが書いてあるので、これはただ単に分別に負担が増えたというふうに解釈ですよ。
委員	それは、分別数が増えたことから、市民の負担も増えるって言ったら、今言われたように分別する負担ととれると思う。その後に、同時にごみ処理経費も増加していますと、経費のことは別枠で後で言っているからそれは問題ないと思う。
委員長	そういうことで前の続きで、分別の負担という解釈で。次検討してくださいね。“ごみ袋について”のところと、“ごみ収集等手数料について”のところで、片方は経費で、片方は手数料ということで、内容的には同じじゃないかなと思う。どちらかに重きを置いた文書にしたらいかなあと思いますが、皆さんはいかがでしょう。
委員	すみません、もう一度言ってください。
委員長	カッコ 1 の“ごみ処理経費について”の“ごみ袋について”のところで、「他市町と比較検討することにより、宍粟市が県下でも比較的安い」という文章がありますね。この文章と、カッコ 2 の“ごみ収集等手数料について”の下に「宍粟市合併後も手数料が変わっていないことや他市町との比較で宍粟市ごみ収集等手数料が安いことが分かりました。」とあるのですが、確かに種類は違うのですけれども、どっちかに一本っていうわけにはいかないのでしょうか。やっぱりどっちもあげた方がいいのか、他市町との比較ということで一本化でいいのか。
事務局	補足させていただきます。カッコ 1 の“ごみ処理経費について”のところでごみ袋のことについて触れているのと、カッコ 2 の“ごみ収集等手数料について”のところについて上がってくるのですが、最初のごみ袋のところについては、これはどちらかという手数料ではなく、ごみ袋にかかる製作費について触れています。他市町と比べて、安く製作されていることが分かりましたという表現になるかもしれないですけど、ここのところはごみ袋の経費について触れているので、両方上がっても仕方ないのではないかなと思います。出てきた意見を分類する中で、そういう分け方になっております。
委員	ここの会議の意見書として出すには、自分たちも一応ごみ袋は手数料だということを理解した上でのお話なので、ここでは、私はどっちでもいいと思います。ただ、市民に対しては、ごみ袋というのは、ごみの手数料ですよって、ごみ袋代とは違うということは、もっと徹底した方がいい。この文章の中では、そういうことを分かっているように書いてあるのでいいと思う。
委員長	同じような繰り返しですけど、よろしいでしょうか。次々言いますが、材料

	<p>として考えてください。意見の中で、コストを下げてもいいのではないかと、そういう意見も出ていたと思う。良くなっているが、経費を減らすことを考えてもいいのではないかと、その辺のニュアンスのことも言われていたと思うので、その辺のつけ加えはよろしいですか。</p>
委員	<p>それは意見として確かに出ていたから、この質を維持しなければいけないという意見もあるけれども、もっと安いところでもいいのではないかと意見も出ていたので、挙げていてもいいと思う。</p>
委員長	<p>皆さんいかがですか。確かに、今のごみ袋は良くなって使いやすい。でも、コストを落とせるところは、落としてもいいのではという意見も出た上で、入れるか入れないかをちょっと検討してください。</p>
事務局	<p>今言われているところは、カッコ1の“ごみ処理経費について”の中にそういう意見が出ていたところを加えたほうがいいのではないかとということですか。それでカッコ2の“ごみ収集等手数料について”のところのポツの二つ目ですけど、「最終的には値上げは仕方ないと考えていますが、ごみ処理経費削減の努力とその丁寧な説明が必要でないかと思えます」と、今言われたような意見は、多分出ていたと思えますので、ここに記載はさせてもらっていますが、それではないということですか。</p>
事務局	<p>ごみ袋自体のことと、全体の経費削減、どちらも出たと思えますが、全体としてもあったので、そこでまとめておりますが、ごみ袋だけのところを追加した方がいいということですか。</p>
委員長	<p>ごみ袋としてここに追加するか、今ここにまとめた表現で解釈するか。</p>
委員	<p>誰が見るかによってちょっとその辺り変わってくるかなというのがあって、もちろんこの中であれば、例えばごみ処理経費について書かれたら、それはごみ袋作製にかかる費用ということも、今このメンバーであれば理解は出来ると思えますが、ただ、これを市民の方が見たときに、やっぱりそのごみ処理経費についてと、これがごみ袋を作ることということはちょっと分かりにくいかなというのと、あとやっぱりその“ごみ手数料について”のところにあるごみ処理経費、この中にごみ袋の作製費用が含まれているといっても、理解というか、説明をしないと多分分からないかなと思うので、この上の“ごみ処理経費について”のところのごみ袋については、例えばつくるための作成費みたいなことを入れたほうがより分かりやすいかなと思う。あと、この下の方の表現は私もどうしたら伝わりやすいかなというのがちょっと難しいので、皆さんよろしくをお願いします。</p>
委員長	<p>私も事務局に確認したかった。今までの議案書自身は確かに公開されますけど、このまとめというの、同じように公開されるのか。市長にお願いしますと渡すのか、これも一般公開されるのか。その辺、先に確認しなかったのですけどいかがでしょう。</p>

事務局	公開するように考えております。実際丹波市とかの意見書を参考にしたので、同じような形がいいかなと思っております。
委員長	そういうことは、誰が見られてもそうかっていう、これが最終まとめになると思うので、その辺は分かっているだろうではなく、分かってもらおうという文章にした方がいいかなと思う。今の中で、この文章をどういう表現にしたらよろしいでしょうか。事務局にお任せじゃなく、みんなの言葉で出来たら仕上げたいと思う。確認としては、今言われたように、ごみ価格については、ごみ袋の方にも、手数料の方にも、文章としては、同じような言葉だけど、出たときに違うから入れるということで、確認がとれましたでしょうか。
委員	最初に事務局が言われたように、上のごみ袋については、製作費用にかかる表現なので、そのことをはっきり書いて、他市町に比べて、比較的安くて、いい質のものを使ってもらっていると、こういう解釈でいいと思う。下のはいわゆる手数料のことでいい。それで、1点ちょっと分からないのですけれども、この検討委員会として、市長に意見を提言する報告書の中で、この手数料について、「合併後も手数料が変わらないことや、他の市町と比べて比較的安いことが分かった」とか、「最終的には値上げは仕方がない」という値上げをするほうの意見と、それから3ページにありますように、「このタイミングで値上げには反対です」とか、そういう両方の、要するにまとまらないまま提言するような内容でもいいのかどうかということと、それから、前はもうちょっと具体的に、妥当な値上げというのは、例えば2円か3円か5円かとかそういう何か事例もでていた。だから、ある程度この意見書には具体的に、こういう流れの中で、例えば何円程度値上げすることが最大公約数的に望ましいと考えると、その代わり、こういう値上げをきっかけに、みんなでごみの現状を、今以上に啓発していきたい、みたいな何か具体的な値上げの幅と言いますか、数値は入れなくてもいいのかということをお教えしてもらいたいと思います。
事務局	先ほどの意見ですけど、前回のときにも似たような話が出まして、基本的にこの意見書では、あくまでもこの検討委員会が出た意見、ごみの手数料のあり方を検討した結果こういう意見が出ましたと、前段の“はじめに”というところで経緯説明をしまして、その次に、この会議で出た主な意見が書いてあります。今言われたとおり、ここには様々な意見を羅列させていただいて、最後の3の“おわりに”というところで、検討委員会としての意見を提出するという流れの中で、やっぱりこの主な意見には、いろんな意見を議事録から実際にピックアップした方がいいのではないかなということでもまとめさせてもらっております。この“おわりに”のところは、今から皆さんに、1番検討してもらいたいところですけど、ここの表現につきましては、前回、お示ししたところの、そこまで意見の同意が出ているのと違うのかということもありますし、市としましては、ここに、具体的な数字が上がってきて、それぐらいの手数料の値上げはとかいうところも盛り込んでいただければ、それで全然問題ありませんし、この検討委員会の中で、そこまでは、結局最終的に答えを出せなかったというところがあると思うので、その結果をここに書いていただくしか

委員	<p>仕方がないかなというふうに考えております。</p> <p>会議録と、あと、この提案の部分、全て読ませていただいて、前回の会議で本当にたくさん意見が出ていて、納得したな、そうだなと思う部分もあれば、やっぱりいろんな意見が出て当然のことなので、本当に全部読ませてもらって気付いたことは、今、目の前にある案の部分、これも3回目の修正になっているのですけれども、1回目と比べたら、今回は私たちの意見がすごく私たちの言葉で書かれているなっていうのは感じました。1回目のときは、なんか硬過ぎて。誰が読んでも、これでは何も伝わらないっていうくらい硬過ぎたんですけど。本当に、やっとなんか私たちの言葉がここに反映されたという文章になっているので、読みやすくて、これで、表に市長宛になっているので、市長に出すというのは分かって、今聞いてね、市長や全員が見られるようになるっていうのも聞いたのでよかったなと思う。さっきの製作費のところも、ごみ袋の価格設定と製作仕様についてとか、製作費がかかっているということが言葉で分かるようになったらいいのかなと思うし、大きな文章を何行も追加するのではなくて、製作費という言葉が入ったら、カッコ付けでごみ処理経費か、イコールごみ袋製作費がこちらに入っていますとか、ごみ収集手数料の中に、業者のことが入っていますとか、例えば運搬・回収費用とか。でも、ごみ収集してもらわないと私たちの生活も成り立たないので、そこの何の手数料なのかっていうのが一つ一つ分かる、そういうところなのかなって思いました。難しくさせているのは、曖昧にちょっとやむやみに隠しているところがあるから伝わりにくいので、分かるように、具体的な言葉を、何のお金かかっているのかを書けば、もっと分かりやすくなるのかなって感じました。</p>
委員長	<p>どういう表現がいいと思われますか。自分が読む側になってみて。</p>
委員	<p>具体的に書いてもらわないと分からないが、ごみ袋の製作費とか、ごみ収集等手数料のところを読むと、宍粟市の範囲が広いからガソリン代がかかるとかそういう話が出ていたのですが、経費というのか、言葉は分からないですけど業者委託費とかですかね。</p>
委員	<p>ここの“ごみ収集等手数料について”のところの「宍粟市合併後も手数料が変わっていないこと」のこの手数料を例えば「ごみ袋代」という表現にしてはどうか。これは純粋にごみ袋代のことですよね。</p>
事務局	<p>はい。平成25年はごみ袋代としておりまして、行政の会計上で「手数料」、ごみの収集の経費を払うという科目を予算上の意味合いを書いてある。ごみ袋代として買うか、このお金をごみ収集の経費に充てるか。そういう意味で平成26年度以降変えました。ごみ袋そのものですけど。</p>
委員	<p>市で使われている表現ということですよ。</p>
事務局	<p>そのお金の使われ方がごみ袋代として買うか、ごみの収集の経費に充てているか、そこの見解が変わったということです。</p>

事務局	<p>もう一つは、ごみ袋自体が消耗品的なところがあると思いますが、ここで言う手数料というのは、受益と負担の原則がありまして、多く使われた方については多くの手数料ということがあるので、ちょっと使い分けてしています。ちょっと分かりにくいところもありますが、普通の方が見られたら、ごみ袋代ということになると思います。さらに市民に分かってもらおうと思えば、例えば、括弧書きで「手数料です。」というような形が分かりやすいかなと思います。</p>
委員長	<p>現実的には市民は一緒ですよ。あくまでも、それは袋やけど手数料です。でも、一般の人は、手数料ではなく、1枚が25円と思っているわけです。頭の切替えで、ごみ袋代が高い、安いとかいう、その判断で進んでいるので、その辺の表現としたら、どうしたらいいでしょうね。</p>
事務局	<p>具体的に言いますと、このカッコ2の“ごみ収集等手数料について”のところを、“ごみ袋代カッコごみ収集等手数料について”という表現にした方が分かりやすいですか。その次に出てくる手数料のところは、手数料という言葉を使わず、ごみ袋代としていいですか。</p>
委員	<p>ここは手数料のままでいい。</p>
事務局	<p>1番最初のところで“ごみ袋代カッコごみ収集等手数料について”という表現にさせていただいて、あとはもう、合併後も手数料は変わっていないという意見が出たということによろしいですか。</p>
委員	<p>“ごみ処理経費について”のところ、ごみ袋だけのところにくくって、“にしはりまクリーンセンターについて”、“ごみ収集・資源物回収ステーションについて”は、下におろしたらダメですか。一緒になっているので、処理経費もかかるけど、ごみ袋だけの説明に切替えたらどうでしょうか。アの部分を単独化して、袋についての説明を入れたらどうでしょうか。</p>
事務局	<p>ごみ処理経費についての内訳が、ごみ袋の分、にしはりまクリーンセンターの分のような分け方になっていますので、そのごみ処理経費でまとめているつもりであります。その下の方は、手数料でもらう方になりますので、支出の分をこの3つで分けて、次のところは収入の分という分け方になっている。</p>
委員長	<p>アは、袋代ですよ。最終的には、一袋に対する個人負担として手数料をくださいというふうに、最後はまとまるわけですよ。</p>
事務局	<p>手数料のもらい方が、ごみ袋を売るときにこれだけもらうというような形で、厳密にはごみ袋代と同じですけど、そのときに手数料をもらうという形になります。</p>
委員	<p>収入と支出が一緒になってしまったような感じに受け取れるんですね。</p>

事務局	ごみ袋ということでごみ袋代ともらう分が一緒になっているので、余計分りにくくなっていると思います。ごみ袋をつくることと、ごみ袋を通じてもらう手数料、分けてないと、ごっちゃになってしまって分かりにくいという結果になっているかと思います。その辺はできれば分かりやすい言葉を考えたいと思います。
委員長	ごみ袋の経費を落として、ごみ袋代を安くした方がいいのではないかというのが1番最初に出たと思う。基本的に手数料を考えるよりも袋代のコストを落としたらそれだけ経費が浮くから、上がるのではないかという考え方じゃなかったですか。
事務局	その時はそうだったと思います。たつの市の例でたつの市が実際 10 円で安くやっているということで、宍粟市もできないかみたいな話だったと思います。その時に仕様が宍粟市は分厚いとか、色をつけているとか、手提げをつけているとかで定着している。お金をかけたなりにそれなりの効果があるというような話だったのかなと思います。
委員	そもそも意見書を提出して、公にも公開すると言われているけど、意見書は意見書であって、公開したからと言って万人に分からなくてもいいのではないですか。分からないところがあったら、また説明すればいいわけで、それを、万人に、誰が読んでも公開された時点で分かるようにしようと思ったら難しいですよ。それはまた、意見書として出すのと、公開してみんなが説明なしで分かるようにするのは別問題のような気がします。
委員長	そういう意見もあります。自分自身もちょっと難しい。理解が出来ないことがあるから、(会議の)参加者でもそうなので、一般の人全部に理解してくださいというのは難しいと思う。ですけど、最低限の文章として、この文章に、質を落としても、経費を減らしてもいいのではないかという考えだけ付け加える形でよろしいでしょうか。それは入れるということによかったですよね。経費を落とす、製作費を落としてもいいということもあったということをつけ加えるぐらいでいいのでしょうか。経費の削減をしてもいいのではないかという言葉をつけ加えていただいたらいいかな。文章としてどうなります。
副委員長	ごみ袋の質は良くなったけれども、もうちょっと経費も削減してもらいたいということを具体的に書いてもらったらいいと思う。そういうことをちょっと入れてもらったらいいということですよ。
事務局	その経費というのがちょっと分からないのですが、作製する経費ということですか。
副委員長	そう、質を落としたらまだ安くなる。
事務局 副委員長	質を落とさず安くしろということはどういうことでしょうか。 例えば、字の数を減らすとかすれば経費が落ちるでしょ。

委員	その時の話はそうじゃなかった。そんなにいい袋でなくてもいいのではないかという意見もあった。だから、それはここの「質は良くなりました」の後に、「しかしながら、もう少し質が落ちてでもいいからコスト抑えるほうが良いという意見もありました。」ぐらいでいいのではないですか。
委員長	そういうつけ加えでなっているけれども、製作費を落とすことも考えられるのではないですかということです。
委員	もう一つ意見を付け加えるのであれば、アの“ごみ袋について”のところ、一つ目は質が良くなりましたっていう部分と、もう一つ、二つ目の意見としてという形で、全く相反する意見にはなりますが、多分議事録の中でそういう意見が残っていると思うので、それをちょっとうまいことまとめてもらって載せてもらったら、二つごみ袋については意見が出ましたということでもいいと思う。
委員長	先にね、多分この安くしてもいいのではないかという意見は出ていたのですが、流れの中で検討されてきたのだからそのままでいいという二つの意見がありました。1番最初に経費を落とすために質を落とすという方法もいいのではというのが先出ていたと思います。ただ、今言われたみたいに、先に経費削減のために質を落としてもいいのではという意見。いや、でも、今までの経緯の中で、現状良くなったのでいいのではないかという二つの言葉を箇条書にしたほうが良いということですよね。何となく文章になりましたでしょうか。
事務局	確かにたつの市が10円と、宍粟市が25円なので、たつの市が安いというところから始まった話だったので、何とか考えます。
委員長	私が思っていたのが、いろんな近隣の市町の表を見せてもらいましたよね。あれに基づいて、こんな安いところがあるなら宍粟市も安くできるのではないかとこのところがベースにあったと思う。だから、出すときに、宍粟市が安い、高いというのはある程度考えられたと思う。そしたら、宍粟市も安い形ができるのではないかと、いやいや、今までどおり、そんなことないからそのままいいという、最終的にこの思いが二つ出たと私は解釈しましたが、いかがなものでしょうか。いろいろな解釈があります。コストを落とす方法もあるねっていうのが、意見の中にあつたということ。一応出たという記述ですよ。ああいう、他市町との表をつけるのは、余りよくないのでしょうか。それとも、参考に、そういう表をつけるのもいいかなというふうに解釈すべきでしょうか。あれも検討材料の一つだったのでね。
事務局	会議録を見直してみると、「ごみ袋の値段は質も関係ありますよね、たつの市は薄いということで、それでいけるのであれば、宍粟市も当然値上げのことも考えなければいけないけれど、必要以上にいいものをつくらなくてもいいのではないかと。行政として収集してもらうことはせなあかんけれども、誰でも安いことにこしたことはないのと、ある程度の値段を出すことはなるべくごみを出さないという意識のためには必要ではあるが、必要以上に宍粟市のごみ袋は立

	<p>派ですので、その辺も考えてほしい。」と意見があつて、それに対して「宍粟市のごみ袋の仕様があるが、厚さが 0.03 ミリで、姫路が 0.025 ミリでした。不燃の袋はなかなか丈夫になります。以前、外国産で作ったことがあるが、ふにゃふにゃで話にならないことがあつた。ある程度の品質を維持するということになった。」ということで、経緯とか、たつの市との比較の中でどれが必要な仕様かという議論があつた中で、質を取つてこうなつたという、そういう流れがあつたと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>流れは分かつたと思いますが、その中での文章として、結果論だけ出すか、そういう過程も入れるか、そこはどうでしょうか。どっちの方向でいきましょう。一応意見として、そういうのがあつたのを入れといて、最終的に、あとの意見としてはやっぱりそのまま現状維持のほうが良いという二つの項目を、箇条書で載せる方向でよろしいでしょうか。事務局、その辺で箇条書出来ますでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>ちょっと今文章が思い浮かばないですが、最初の 1 のアのところは、ごみ袋の製作費についての意見を羅列しておりますので、ごみ袋の製作費イコールごみ袋の仕様ですね、どういう仕様のところで今言われた二つの意見がでた。もう質も良くなったので、改良の必要はありませんよというような意見もあつたし、一方では、もっと研究して改良を加える、もう少し安くなってもいいというような意見の二つの意見が出ていて、それを書かせてもらふということで、ポツを一つ増やしまして、二つの意見を書かせてもらふ。内容は別として、そういう方向でよろしいか。</p>
<p>委員長</p>	<p>その辺で、何とか文章を二つで整理していただけますでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>分かりました。それでいいのか、皆さんに確認していただきたいですけど、それでよろしいですか。</p>
<p>～一同了承～</p>	
<p>委員長</p>	<p>“にしはりまクリーンセンターについて” のところでごみ軽減が経費削減に及ぼす影響が、少ないことが分かつたとありますが、理解できますか。</p>
<p>委員</p>	<p>「少ないことが分かり」という表現ではなく、ごみ減量が経費削減に及ぼす影響が少ないと言つたら寂しいので、「余り多くない」としたらどうか。</p>
<p>委員長</p>	<p>ちょっと違う言葉でもいいかなあという気がしたのですがけれども、削減につながるものが少ない。少ないっていうのは、急には出ないという表現でしたよね。でも、将来においては皆さんの努力目標で、その経費につながるという表現を事務局はされたと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>重量によると言われていたよね。</p>

事務局	今、ざっと計算したのですが、宍粟市のごみを1%減らした場合、去年の予算ベースでいうと約800万円の効果があります。それが多いのか少ないのかと言われると個人の感覚になるので、7億円中の800万円、それはちょっと個人の感覚によるのかなあと思います。7億のうちの800万円、ちょっとざっと計算したので、確かな金額じゃないですけど。
委員	やはりそれは少なくないわ。
委員長	ということは、減らしたら、お金につながるのは間違いないということです。それだったら、前に言われた余り意味はないみたいなことを言われたので、そしたら努力してもあかんみたいなことがちょっとだけあったので、そこを訂正されるならここも訂正しないと、ちょっと困るかなと思った。だから、減らすことによって経費が減るというのも、今後どこかでアピールしなきゃいけないのでね。これだとアピールが出来ないので、その辺ちょっと考えてほしい。
事務局	イの“にしはりまクリーンセンターについて”と書いてあるのを見落としていて、単純にごみが減ったとしても、収集運搬経費、ごみステーション数が変わらない。持ってくる回数が変わらない。そこで、ごみの減量化が経費削減にはつながらないという意味なのかなと思ったが、全くそうじゃない。題名に“にしはりまクリーンセンターについて”と書いてあったので、「あっ」と思って見たんですけど。運搬諸々の部分に関しては個々の家が多少減らしたところで、多分影響が少ないのかなと思う。
委員長	だけど、クリーンセンターではごみが減ることによって、経費はちゃんと減りますと。だから、二本立てですよ、下ですよ、手数料の、下の方はごみが減っても変わらない。
事務局	処理手数料の方はあまり影響ないかなと思いますが、実際の処理経費は、大小捉え方は違いますが、影響はあるかなと思います。
委員	それは大事だと思います。金額800万だったらね。このごみ袋の手数料の見直し案を見れば、今これだけ議論してごみ袋の値上げをしたとしても、800万900万の問題でしょ。それから見たら大きいと思います。だから、そんな過小評価せんでもいいと思う。
事務局	今ざっとした計算なので確かじゃないですけど。
委員	でも過小評価することはないと思う。ごみ袋、これだけ議論して上げたって、その程度しか出ないじゃないですか。そのことを見たら大きいと思います。
委員長	その辺の表現としては、ちょっとだけ触らないと誤解を招くかなと思ったのでお聞きしました。
事務局	私も勤めている立場として、ちょっと分けて書いていただけたら助かります。

委員長	<p>だから、削減はすごく大事なことだね。こっちの手数料は、宍粟市広い範囲で、当然コストがかかることはみんな分かったけど、努力目標の中で、各々がごみを減らすことでのしはりまクリーンセンターでの経費は確実に減らしていくことは表現しないとダメだと思う。一生懸命水切りして減らしているのに、つながりませんと言ったら、“なに”ということになるので、やっぱり下の手数料とこのごみの減らすことの費用が少ないというところはちょっと表現をつくりましょう。</p>
事務局	<p>そうしていただけると私も助かります。</p>
事務局	<p>少ないというか、考え方がね、直結してないけれども、ごみ削減がつながるような仕組みになるとか、ほかの意見で何か、個人の努力が報われる仕組みが欲しいみたいな意見もありましたので、それにつながらないと減らすことにもつながらないので、その仕組みづくりじゃないですけども、そういうふうにつながるような意見としてどういう格好にしたらいいのか、ちょっと難しい。</p>
委員	<p>先ほど、委員長が言われたところ、すごく大事だと思います。にしはりまクリーンセンターでごみを処理してもらう費用はやっぱり重量に比例するわけやね。だから当然、それが減れば費用も安くなるということはしっかり意見として書いて、そのための検討委員会みたいなところもあるので、明記したほうがいい。この表現だったら、ごみ減らしても、あんまり変わらないのかなみたいな印象を与えたいと思います。それと、宍粟市の独自性ということで、下にあるように、回収する、収集にかかる費用はやっぱり広い範囲やし、いくらうちらみたいな田舎でも、やっぱりごみステーションはあっちにもこっちにも置いてほしいというふうな意見を我々出したわけやから、そういう費用はなかなか減らしにくいけれども、減らした分は、にしはりまクリーンセンターの費用は下がると。800万円は結構ええ金額やと思うので、全体の割合からしたらわずかかもしれませんが、この委員会としてはしっかり減らしましょうということを、皆さんの意見として出したほうがいいと思います。</p>
委員長	<p>800万じゃなくてもいいから、そこで皆さんが、生ごみなりを減らすことによって、にしはりまクリーンセンターに払う経費が減らせるということが言えますね。</p>
事務局	<p>結局、にしはりまクリーンセンターが10億円年間必要であって、宍粟市がごみを減らすことによって、10億円が9億円になるわけではありません。10億円は10億円ですが、上郡町、佐用町、たつの市、宍粟市の負担割合が変わって、宍粟市が負担する額だけを見れば経費が安くなるという考え方です。総額は変わらないが、ごみが減れば、宍粟市の負担金は軽くなる。これは間違いない。</p>
委員	<p>ここへ出ているのは、議事録である部分が出ているだろうと思う。だから、これをどうこう変えるのではなく、それやったら誰かがそういう意見を言っている</p>

	<p>だろうと思うので、元からそういう意見を言うほうがいいじゃないですか。ここの意見も言われていただろうと思う。全体的にね、こういう意識があったはずですよ。少し努力しても難しいなど、負担金がついでに変わったりとかしないとか、そんなこともあったと思いますが、ただ、そうじゃない意見もあったはずですよ。だから、ここに出ている意見を、この言葉を直しましょうじゃなくて、全体を差し替えるみたいな感じにするほうが、意見として言われたことにはあっているじゃないかなと思います。</p>
委員長	<p>多分これ、私が言ったところだと思うんですけども、クリーンセンターで、さほど変わらないという表現をされたので、それだったらこの努力はどうなるのかなということで、この答えが出ている。今言われたように、そこはいわゆる割合としたら、経費が少なくなるとなれば話は変わってくるので、聞いたときの答えと、今言われた答えが違ってきたら、当然ここは差し替えないと話が前に進まない。</p>
事務局	<p>説明した担当者、多分、確かに経費変わらない、変わりにくいと言ったのは、施設全体の話で、宍粟市がごみを減らしても 10 億円は変わらないという意味で、説明させていただいたと思う。宍粟市の分担金の話ではなく、運営費の話、ごみの量が 1 パーセント、2 パーセント減ったところで、運営経費は変わらないですよっていう説明が、ちょっと間違っただけではないですけども、誇張されて捉えられたのかなと思う。向こうでの説明はうそではないのです。ごみの量が減ろうが、長期の委託をしておりますのであまり変わらない。</p>
委員	<p>最初のクリーンセンターに行ったときだけじゃなくて、前回か前々回に聞いたら、私が 1 個も減らへんし、あれになるんやったらあほみたいやって言ったら、いや、そんなことない。少しずつでも変わりますって言ってもらった。</p>
事務局	<p>そうですね。ちょっとこちらで一応説明をさせていただいたつもりではあった。</p>
委員長	<p>経費の方で減るのなら、話はちょっと違って来るから。</p>
事務局	<p>今の書き方だとちょっと辛いです。</p>
委員長	<p>だから、差し替えるのではないけど、聞いた話が違っていただけから、答えが違っていただけであって、だったらそっこのほうに、変えないといけない。</p>
委員	<p>全体の経費としてはダイオキシン問題があって、休みなく炉を熱しているから、その基本の大きな費用が変わらないということは聞いて、それでほんまにいくら減らしても変わらないのならあかんって言ったら、そうじゃないって聞いた。それで、もうちょっと前向きにとらえてもらいたい。</p>
委員長	<p>ということで、意見として言ったのは、根本が違うからこの意見が出ていますということで理解していただけるでしょうか。</p>

委 員	要するに、そんな人はいないかもしれませんが、全部この会議録を読んで、熟読して、理解された人がこれを見て、会議録に書いてないじゃないかとそんなことがないようにだけはしておかないといけないということなんでね。
委員長	あくまでも、会議に出た意見の整理なので、ここをどうしましょうか。後で出てきますか、ごみを減らすことによってというのは、皆さん個人の努力目標で出てくるのでどうしましょうか。
委 員	「ごみ減量が経費削減に及ぼす影響が少ないことが分かり」の部分はごみ収集等手数料のところでも、同じように出ていたと思う。宍粟市内のごみステーションの数が変わらなければ、業者に払う経費はごみを減らしても変わらないじゃないかっていう話も出ていたと思うのですが、それは、どこか書かれていますか。
委員長	収集のところで出てくると違うかな。ごみがあろうがなかろうが、結局回らないといけないから、これの決まったコストは要するという表現やけど。でも、にしはりまクリーンセンターのごみ処理の経費は、こことは関係ないものかなというふうにしないとけない。
委 員	多分、イのにしはりまクリーンセンターのところに書くのではなくて、この分はカッコ2のところに書くのかなと思ったのですが。
委員長	カッコ2に持ってきた方がいいということでしょうか。
委 員	同じことを、多分、両方言っていたと思うんです。でも、にしはりまクリーンセンターにおいては、これは多分、適切ではないということだったので、2番の手数料のところについても、意見は出ていたと思うので、書いてないのかなと思ったので、こっちに書いてはどうかと思いました。
委員長	こっちのほうは、ごみが多かろうが少なかろうが、今の段階では運営資金としてはいるわけですね。ごみがなくても車は動いてくれる。それは絶対、経費としては必要。
委 員	前にも言ったと思いますが、収集問題が1番費用としたらたくさんかかっているのも聞いたけど、宍粟市の状況とかいろいろ考えると、一概に収集場所を減らすとかいうのは難しいし、これは望まないという意見があったと思う。
委員長	そこを書いてくれているけどね。だけど、1番最後のまとめではまだ違うことが書いてあるけどね。
委 員	この文章を考えるより「ごみ減量が」から「わかり」までをカットしてはどうか。

委員	<p>私が思ったのは、ごみ減量がにしほりまクリーンセンターの運営に対しての経費削減に及ぼす影響が少ないことが分かりました、とか、そういう感覚にしてはどうか。この経費、ここに書いてあるごみ減量が経費削減、この経費削減がごみ袋に対しての経費削減なのか、宍粟市に対しての経費削減なのかというところが、私も分からなくなっちゃうので、ここに、にしほりまクリーンセンターのってことですよ、この経費削減は、今のお話からすると。市民としてごみ処理経費削減のところは、市民として宍粟市のごみ処理経費削減ということですか。上のごみ減量が経費削減に及ぼすってというのは、宍粟市じゃないってことですよ。</p>
委員長	<p>ごみを減らすことによって、経費は何らかの形で減るけど、収集についてのお金はごみの量が増えようが減ろうが、回ってくるのは一緒やから、ここは、要するに、減っても影響がないけど、でも、実質、全体を通して個々の人が皆減らすと、クリーンセンターでの必要経費は、徐々にでも減ってくるという解釈かなと私は思っています。人件費的な経費は多分、いくらごみが減っても減らない。でも、最終にしほりまクリーンセンターでは、ごみが減ることによって、生ごみを減らすことによって、経費は当然、いくらかは減ってくるという解釈なので、下と上の経費は多分違うと思う。</p>
委員	<p>そうだと思います。</p>
委員長	<p>上はいっそのこと削除してしまうか、絶対ごみを最終的に減らさなあかんということは、啓発活動で、そこはしっかりと、ここで伝える、最終的に入れるような形で、みんな思っているわけやから、ここに、カッコ4ぐらいに入れていくつもりでいれどうかなと思う。啓発活動につながるという意味で、ここはむしろカットしてしまっ、不安とかいうのはもうカットしてしまったらいい。「ごみ減量」から「戸惑います」のところは削除したらどうかということですけど、文章つながりましたか。</p>
事務局	<p>「理解しました。」で切るのならば、その後ろの「ごみ減量が経費削減に及ぼす影響が少ないことが分かり、」というところはばっさり切っちゃって、「市民としてごみ処理経費削減に」のところをもうちょっと分かりやすく、このにしほりまクリーンセンターのことを言っているという表現にして、「市民として、将来にしほりまクリーンセンターの」はっきり言えば負担金ですけど、「負担金にどう関わってよいか戸惑います」と、分かりやすい表現はそうなる。これは、にしほりまクリーンセンターからすれば、負担金ではなく運営経費という表現にするしかないのかなと思います。どうしても「戸惑います。」を残すのであれば致し方ないかなと思います。</p>
委員	<p>ごみの減量がわずかであっても、にしほりまクリーンセンターへの分担金の減額につながることを考えて、ごみの削減に関わっていかなければならないとかはどうか。</p>
事務局	<p>今言われたみたいに、この経費というところが、いろんな意味で経費という言</p>

	葉が出てくるので、そこははっきりしていた方がいい。ここははっきり“にしはりまクリーンセンターについて”のところなので。
委員	クリーンセンターの負担金がわずかでも減ることを願ってごみの減量をした いというようなことをまとめるほうがいい。
事務局	議事録を見て、意見を言っているところを探してみます。意見を言っていないか もしれない。
委員	今言ってもらえれば意見になる。
事務局	なるほど、そういうことですね。「戸惑っています」というのはありましたか。
委員	前回のときに、それは私聞いた。いくら削減しても、経費が減らないのならあ ほみたいやうて言うたけどね。
事務局	会議録を今日来る前に読ませていただいて、ちゃんと書いてあった。
委員長	「戸惑います。」も外してください。そこで文章つながりましたか。クリーン センターについてということで、文章を何とか作ってくれないですか。時間が だんだん迫ってきましたが、もうないですか。
委員	すみません。今のところで、言葉が二つあります。にしはりまクリーンセンタ ーと、にしはりま環境事務組合という二つの言葉がありますので、どちらかで いいかなと思います。
事務局	経費の部分ではにしはりま環境事務組合の方がいいような気がします。
委員	だけど、要はにしはりまクリーンセンターに出す分担金と分かればいい。
委員	このままがいいのかもしれませんが、二つ出たときにどう違うのって思う だけなのです。にしはりまクリーンセンターと、にしはりま環境事務組合、言 葉が二つあるでしょ。一つの項目の中に二つあったのでどうなのかなと思う。
事務局	統一したいと思います。
委員長	市民には、にしはりまクリーンセンターの方が分かりやすいと思いますが、皆 さん、どうでしょう。
事務局	にしはりま環境事務組合と言えば構成市町のことを言うので、通常、市民向け だったらしはりまクリーンセンターでいいと思います。
委員長	よろしいですね。

事務局	はい、にしほりまクリーンセンターで統一したいと思います。
委員	資源ごみ回収ボックスと書いてありますが、回収ボックスって言ったら何か民間がよく段ボールとか置いてある、そういう感覚になるのですが。
事務局	それも統一して、資源物回収ステーションということにします。
委員長	この間、ごみ手数料の検討委員会の開催のタイミングで、インボイス制度が入ってごみ袋の値段が上がった説明が、広報でなかったというのが、この間出たと思います。だから、その辺のことも、ちゃんと正しく広報等で記載すべきではなかったかっていうのが出ていたと思うのですが、違いましたか。文章2行ほどで書いてあって、みんな載っていたかとか、何のことというのがもう市民の方の意見だったんですけども。
委員	でも、広報には載っていたんでしょ。
委員長	2行ほどね、最後のお知らせのところに。
委員	もっとたくさん載せろということですか
委員長	もうちょっと分かりやすく、知らない人が見たら何のことかさっぱり分からない。そこまでなくてよろしいですか。とにかくみんなはごみ袋が上がったと思われています。制度自身は、みんな分かっているけど、値段が上がったと誰に言われます。上がっていませんと説明をしています。もうちょっと丁寧に書いてあってもよかったなと思っただけです。今の意見を削除するか、入れるか、皆さんの意見をまとめてください。
委員	このあり方検討委員会が提出する意見書の中にはなくてもいいのかなと思いました。それは、ここに来ている私たちがこうなんやでって言ってあげる一つでもあるのかなと感じました。詳しく知っているのは、多分ここに出ている人だけなので、そこまでインボイス制度について知らないと思うので、友達なりに、実はこうらしいというのを言ってあげるためのこととして捉えてもいいのかなと感じました。
委員長	自分らの認識ということでよろしいですか。
委員	付け加えるとすれば、次何か新しいことが始まったときには、詳しい説明はないと、私たちが伝えられる人数も限られているので。市民全員にもっと周知してもらうには、ここで変えていかなきゃいけないと思うので、書き方としては。ただ、ここのこの意見書の中に必要かと言われたら、なくても大丈夫なのかなと思う。
委員長	今後、何かのときには、もっと詳しく、広報等で知らせてほしいということですね。

委 員	関係ないことじゃないですよ、あれってなるから。
委員長	もし、付け加えるとしたら、どこかにありますか。“おわりに”の部分にわざわざ入れる必要はないですか。そういう新しいことに対しての説明を詳しく入れて欲しいとか。
委 員	インボイス制度は今年から始まりやから、実際金額も出ておりましたよね。だから、これに載せておいて、また代が変わっても分かるようなものにしたいから、インボイスについて付け加えて、金額とか書いていたら、資料としてはいいのではないかと思う。提出する文書ですけど、これについても審議ありと書いていけばいい。
委員長	資料として残すのならば、そういう制度が導入されて上がったという記しとして、残してもいいのではということですけど、いかがでしょうか。
事務局	具体的にどこの場所に入れればいいですか。意見の欄に入れたほうがいいのか、おわりに”のところに加えたらいいか。
委員長	今後、新しいことがいろいろ出てきますよね。そういうときに、きちっと詳しく説明を今後お願いしますという含みも入れたら、どこの文書になるかなとは思いますが。そういうインボイス制度等の新しい制度を詳しく、次に伝えてほしいということを書いたらいいのかな。インボイス制度という言葉は今年使ってるね。担当者としての説明は、なるべく詳しく伝えるようにしてほしいということを入れましょうか。
委 員	意見の中で、前回私が言いましたが、実際これが値上げという意見を出させてもらったので、意見の中に含めて、インボイスへの値上げの分を参考みたいな形で下につけて表示すると、どれだけ上がったかとか、どういう仕組みで上がったかというのをちょっとそこの部分で補足をしたら、より見やすい、分かりやすいと思う。そこでどういうふうに上がったかというのを補足という形でインボイス制度に関しての値上げ分を実際に意見として出しているの、意見のところに表示して、その部分で補足として説明を載せたらいいのかなと思う。載せるのであれば、ですよ。
委 員	このインボイス制度については国の施策なので、そういった国の施策により導入せざるを得ないとか書いておけば、市の責任にもならないし、委員会の責任にもならないかなと思う。そういった口上も書いておけば、啓発でもいいし、ごみ処理収集の仕組みについての意見の中に入れていただいたらどうでしょう。
事務局	行政が勝手に値上げしたのではなくて、制度で導入された経緯の中で、しかもこのごみ手数料の関係があった中で出た意見であるので、基本的には、入れるのはどうかと思いますが、出た意見ということであれば、一つ一つ拾い上げれば

	<p>ばきりがないので、どこかの文章の中でまとめて入れるということしか出来ないのかなと思います。3ページの上段の二つ目のところで、例えば、インボイス制度とともにいうような形で、恐らくインボイス制度が導入されたことによって値段が上がったということも皆さん思われていると思いますので、このインボイスと物価高騰というところでちょっと文章を折り込んでまとめて表現したらどうでしょう。ちょっとインボイスだけに特化すると、どういいますか、ごみ袋の手数料の話からちょっとそれていくようなところもありますので、何かその他の文書と併せて入れていくことがいいのかなと思います。いずれにしても、インボイス制度の関係で値上がりしたということで、手数料改定としてさらに値上げをするのは反対というようなことだろうと思いますので、この物価が高騰する中でというところで、入れるのであれば考えていただけたらどうかと思います。</p>
委員	<p>それでいいと思います。</p>
委員	<p>私はもうインボイス制度で何円か値上げしたのは、何も値上げじゃないので、そういう説明は必要ないと思う。仕組みを知る、知らないは個人の勝手なので。まだそれなら、3番の終わりの最後にでも、市民にいろんなことを分かりやすく伝達することを考えてほしいというようなこっこの要望を入れてもらいたい。余りにも市民が知らんことが多過ぎる。それと、このごみ収集して何十年たっているのに、いまだにごみ袋の値が上がる、値下がると言っても、ごみ袋というのは袋代だけじゃない。そこに自分たちのごみを処理してもらう負担のお金が入っているということ自体も知らないようなことではおかしいと思う。もうちょっと、もちろん市民も知る努力が必要ですけど、行政も、もっともっと市民に積極的にいろんなことを知らせてもらいたいという要望を入れてもらいたいなと思います。</p>
委員長	<p>先ほど言われたこともそうだと思う。新しい制度が入ったときに、たまたまこの会にいたら理解できるけど、違うところにいたらそういうことも分からないから、新しいことが出来たときには、やっぱりみんなが理解できるような方法を考えてほしいというふうに受け止めたんですけど。たまたま今回、インボイス制度がそうだったけど、今後またどういうことで、私らが提供されるか分からないから、そのときに、やっぱり分かるように2行みたいな簡単な説明じゃなく、もうちょっと分かりやすい説明が欲しいなということで、参加してない者でも分かるように提供してほしいと思います。改めて、インボイスだけでなく、何か新しいことがあったら、しっかりと市民に伝えられるようなことをしてほしいということで、ごみに関してだけでもないけどね。</p>
委員	<p>たまたまインボイス制度が始まったタイミングでこういう検討委員会があったからそういう問題が起きてきたのかなと思うので、それはあまりこだわらなくてもいいと思います。例えば、先ほどおっしゃったように、“おわりに”のところで、最終的にごみ袋がわずかにいくらかでも上がるというふうなことに、もし、そういうのをするのであれば、こういう理由でこういうふうになるけれども、上がった分、ごみを削減したり、きちっと分別したりして、意識を高</p>

	<p>めていかないといけないという意見は出たという感じで、終わりにそういう説明責任、あるいは我々も委員会として、そういうある意味前向きに検討したけれどもやっぱり上げざるを得ないという、何かそういう形で入れ込むのもいいかなと思います。</p>
委員長	<p>そこに入れるかで大分雰囲気も変わってくるのですが、最終的にみんなごみは減らさなきゃいけないのは、このメンバーの中では認識しているから、最後にまとめとして、入れるのもいいかなとは思。まとめは、今後の計画の中で生かされる1番重要なところなので、今言われたように、ここにきちんとみんなの意識をここに持っていきましょうっていう、担当者も市民もという総意をここに入れてもいいかなとは思。今のところで、“おわりに”の部分の5行目にも「今後持続可能なごみ処理施策」というのは載っていますけれども、ちょっとこれを具体的な形で、みんなの意識として言葉をまとめましょうか。一応、“おわりに”のところ、もうちょっと要するに意識というものを盛り込んだ文章にしたかどうかという提案です。</p>
事務局	<p>例えばどういう表現ですか。</p>
委員長	<p>今、一生懸命話していたのですが。</p>
委員	<p>どこに入れるのですか。「今後持続可能なごみ処理施策を推進するうえで必要とされる行政サービスをどこまで維持するのかを考える岐路に立っていると思います。」その間にということですか。</p>
委員長	<p>今後、私たちがしないといけないことをもうちょっと具体的に書いたらいいと思う。</p>
委員	<p>前に進まないから、市民の協力を得るためには、市民にもっと理解を得られるような、そういう情報提供をどんどんやってもらいたいということではないか。</p>
事務局	<p>そうですね。それは意見ではなく、まとめのところですか。</p>
委員	<p>意見じゃなく、まとめのところ。自分らの考えばかりの一方的なものじゃなく、そこは市民を巻き込んで、市民に理解してもらわないと、結局何も出来ないの、市としても市民に理解してもらうために、どんどん情報提供もして、市民の理解を得やすいようにすることが大事だと思う。</p>
委員長	<p>それは、行政サービスで提供してもらおう。</p>
事務局	<p>市民に情報提供をして、それで理解を得て、そういう意味では啓発のところにも該当するかと思いますが、今まで、情報不足で周知不足だったところを、強力に啓発して理解してもらわないと進まないことで、新たな施策をするときは必ずするというようなことを啓発・環境教育に入れる方法もあると思</p>

	います。
委 員	でも、啓発とか、教育とかいう以前の、もっと情報を知らせるところが必要と思う。
事務局	<p>すいません。2時間経ったので、ここで一旦休憩を入れさせていただきます。その間に委員長と相談しますので、10分間休憩します。</p> <p style="text-align: center;">～10分間休憩～</p>
事務局	<p>ちょっと、マイクの調子が悪くて申し訳ないですけど、先ほどの、行政にこの検討委員会からの意見として、適切な情報提供を行ってくださいという意見だと思いますが、その盛り込み方が、この“おわりに”のところにするのか、ほかのところにするのかというところなんです。その“おわりに”のところにする決めていただいて、あと、この文言については、今ここではみんなで考えましようとしても、なかなか時間がかかると思いますので、その辺は委員長にお任せするというところで進めていただければ、“おわりに”のところにしていただいてもいいかなとは思いますが、いかがでしょう。</p>
委 員	委員長に任せるのですか。
事務局	<p>内容はね。そうしないと、今、どういう言葉にしましょうという答えを出してもらおうか、事務局に考えてということになったら、また、つくって、第7回を開催しなければいけなくなります。</p>
委 員	これは、今のところ、今回6回目で終了する予定ですか。
事務局	<p>基本的には今日で最終調整ということになっていきますので、まとめていただきたいです。それで、最終的にまとめた分はまた皆さんのほうにお送りして、後日、日にちをセッティングして、委員長から市長に意見書を提出してもらいます。今日まとまらなかったら、また案を作って、皆さんに送って、もう一度確認してください、第7回目を実施しますという方向もあり得ることはないですけど、出来たら今日中にまとめていただきたい。もしくは、まとまらないのであれば、あとはもう、委員長のほうに一任するという形で終わっていただければと思います。もう、今のところについては、二つに一つです。他のところは、大体、答えを出していただいたので、もうまとまると思います。先ほどの情報の提供や行政にお願いするところとして、適切な情報提供という文言になってくると思います。</p>
委 員	最後の部分の「経費の削減に努めていただきます。」の後にそのままつなげていただくか、文章が多少長くなりますが、「努めていただくとともに、市民への細やかな」とか、「密な情報提供をお願いします。」とか、そういうニュアンスだと弱いですか。

委員	いや、私も今同じことは言ったので、ちょっと言ってみます。この真ん中のところに入れたらいいかなと思って、「必要とされる行政サービスをどこまで維持するのかを考える岐路に立っているとも言えるでしょう。また、当局にこれまで以上に市民の理解と、協力を得、成果を上げるためにも細やかな情報発信を望みます。」と、こんなことをちょっと考えました。
事務局	今のがストーンと落ちた。
委員	ありがとうございます。
委員	そういう形で最後に入ったらいい。
委員長	最後か途中かと言われていたけど、それは文書の流れですよ。要するに、当局で、それまで以上に親身に細かな情報提供をお願いしますということでまとめたいということです。今、つけ加えとして情報提供というのが出ましたが、ここが本当のまとめなので、みんなの総意的なことにつけ加えることがあったら入れるなりできますけど、何かありますか。
委員	元々これを始めるきっかけが、いろんなものが上がって、ごみ袋のお金もずっとほとんど変わってないし、市の財政的に考えても、1回見直すべきタイミングじゃないかという流れだと、私は思っています。それで、そういうものの値段は、例えば一方的に、広報等でお知らせして、市から上がりますよみたいな上げ方もあるけれども、やっぱり市民の意見をちゃんと聞いて、我々もいろいろ調べてもらって、意見を出して、こういう理由でやっぱり据え置いてもらいたいとか、こういう理由で仕方ないなみたいなことを提言すると思うのですが、結論的に言えば値上げには賛成というかやむを得ないという意見もあれば、反対の意見もあったわけですが、まとめのところでは、ある程度ですよ、これに書いてあるような、今後持続可能なごみ処理施策を推進していくうえで、手数料、要するにごみ袋の最小限の値上げもやむを得ないという意見も出たということは、まとめのところでも、出た方がいいと思う。そうでないと、これでは提言して、結局結論が出てないと思う。いろんな賛成、反対いろんな意見が出て。私はそういうふう思うので、皆さん、例えば上げ幅はね、1円にするか、3円にするか、5円にするか、それは意見が分かれると思うし、余り細かいとこまでここで結論は出しても意味がないので、最小限の見直しは必要であるという意見が出たということは、私は入れたほうがいいと思います。
委員長	ずっとネックではあったのですが、いろいろ勉強した中で、そういうことも必要ということも上げてもいいかなという意見も出ていますが、どうでしょう。まとめやからね、もう一応みんなの思いをここで伝えなきゃいけない。
委員	前回の案の中では、最後のところに、値上げはやむを得ないという文言が入っていて、私の個人の意見は、ただこの中で必ずしも全員が値上げをした方がいいという意見ではなかったもので、そう断じてしまうのは、やっぱりちょっと総

	<p>意ではない。そういう部分で、その強めな意見というのは、私は参加している以上、その辺は何か納得が出来なかったので、ちょっと意見をさせていただきました。でも、やっぱり、両方の意見があったので、どちらも平等にやっぱり載せるべきじゃないかなと思います。最終的に決定を出すものではないということだったので、平等にやってもらって、それで出して判断してもらったらいと思う。最後、格差を是正することも必要という意見も載っているんで、この意見がちゃんと反映されているので、これを出したらいいかなと思っています。</p>
<p>委員長</p>	<p>まとめの中では、そういう意味では入れにくいけれども、でも、努力としては、ごみを減らしたり、経費が減るという方向のことは、みんなでしましょうということで、まとめのほうがいいじゃないかということですけど。だから、意見の中ではやむを得ないのは総意じゃないけど出ているけれども、最終的にまとめで上げてしまったら、みんなの総意というふうにとられるので、最後には入れなくて、みんなが総意でできることをあげましょうという意見ですけど、どうでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>この場で決定するわけじゃないですよ。要するに、結論はよう出さないわけやから。</p>
<p>委員長</p>	<p>上げるのはみんないろんな思いがあるけど、まとめに入れることに対しての思いを今言われたので、いろんなことを考えたら上げる勉強した中で、それは必要だというのは、みんないろんな形で思っているから、それは意見としては、2種類の意見が出ている。でも、まとめの中で一つにするのはいかなものかという意見なので、それはみんなできなければいけないということだけはまとめにしましょうとしたほうがいいということですけど、いかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>終わりなので、委員長がこういきますと言い切ってください。先ほど言われたことに対して、中途半端な言い方をせずに、もうこのままいきますとかね、もうそこへ来ていると思いますのでお願いします。先ほど入れられた部分でいきますって言われたら、みんなそれで納得すると思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>両方の意見が出ていますので、今、みんなでやりましょうというのは、当局にしたお願い事を付け加えるということで提案させてもらったらよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">～一同拍手～</p> <p>最後に一応、変わったところだけ、再確認してもらいたいです。 字の訂正がありましたね、表に2か所ありました。</p>
<p>事務局</p>	<p>1ページの「分別は」は「分別が」、「模索する為」を「模索する中で」。</p>
<p>委員長</p>	<p>2ページ目のごみ袋については、このまま上も下も、比較ということで出すということでもいいですね。</p>

事務局	ごみ袋の質は良くなったけれども、作成費用を抑えたいみたいな話。
委員長	アは、カッコ2のポツ1も入れるということでもいいですね。同じような文章ですが、手数料とゴミ袋の作製の違いから入れるということでもいいですね。つけ加えとして、ごみ袋経費を落としてもいいじゃないかという意見が出たことをつけ加えていただいたらいいですね。
事務局	それとごみ袋についてじゃなく、ごみ袋製作費についてということでもいいですか。
委員長	製作費を減らすということも出たということを入れてもらっていいですね。あと、クリーンセンター一本でいくことになりましたね。そして、どこか削除しますね。
事務局	「ごみの減量が」から、「分かり」までは削除します。
委員長	後はいいですか。
事務局	「戸惑います。」をなくすか、もっと前向きな意見にしてはどうかということだったと思います。「市民としてごみ処理経費削減にどう関わってよいか戸惑います。」みたいな後ろ向きの考えじゃなく、もっと前向きの表現に変えるような話だったと思います。
委員長	ウは、これはごみ回収ボックスを資源物回収ステーションに変えますと、ステーションはみんなステーションに変えてくださいね。
委員	もらえるとは思いますが、写しはもらえますよね。
事務局	最終版はみなさんに配布します。
委員長	カッコ2は「ごみ処理経費の削減の努力」の最初の「の」は取る。
事務局	ごみ袋代というのを入れるという話だったので、ごみ袋代カッコごみ収集手数料か、逆のごみ処理手数料カッコごみ袋代の方があとのつながりがいいかなと思う。
委員長	カッコごみ袋代が入るということですか。そしたら、ここはこれでいいですか。3ページ、2行目の市民の負担というのは、経費のことですか。
委員	これは両方やな。
委員長	お金と限定しない。全て、そっちの思いとして全てですか。

事務局	はい。
委員	そのところの「誰のための値上げが」は、「値上げか」です。
委員長	ここの上勝町の文章は、これで皆さん理解出来ますか。
事務局	これは上勝町が数値を出して、具体的にいくら減ったら、いくら減るみたいなそういう視覚に訴えたようなことをしているので、そういうことも大事じゃないですかという意見だったと思います。
委員長	視覚と言いますとどういうこと。
事務局	上勝町の場合、分別をすることによって、これだけお金が減りましたよということが数字ではっきり分かるようにしてあるので、そういうことをしてはどうかというような意見だったと思います。
事務局	この意見書をね、例えば、他の方が見られたとしても、この上勝町の分類みたいなことを、この検討委員会で勉強されたんやなあというふうには捉えられると思います。内容までは分からないと思いますが。この検討委員会に参加していただかないと、もしくは、上勝町について調べないと分からないですけど。確かに、その説明をした中で、そういう工夫も大事やねというような意見は実際出ましたので、この書き方でいいのではないかなと思います。これで意味が分かりますかと言っても、多分ここへ何か資料を付けないと意味は分からないと思います。
委員長	もうちょっと分かりやすい言葉があるかなという、多様性とか何かあるかなと思っただけです。分かってくればそれでいい。
事務局	多分意見としたら単純に上勝町の分別のような工夫も大事でしょうみたいな意見やったので、意見としてはこれでいいと思う。
委員長	今、少なくともここにおられる方が理解してもらったらそれでいいのですが。宍粟市ができることをやっていきましょうという解釈でいいですね。最後、今言われたことを付け加えて仕上げということによろしいでしょうか。
一同	はい。
委員長	ということで、清書してもらったものを、また最終的に皆さんに配布をしていただいて、誤字脱字の点検ぐらいで済むようお願いいたします。
事務局	それでは最終案としてまとめていただきましたので、1点、最後のところについては、ちょっと文章をこれから考えなければいけないですけど、この後、修正案3にしていますが、これは、各委員に発送させていただきます。それで、一定期間、時間を設けますので、先ほど言われましたように、内容については、

	<p>委員長に一任させていただくということで、大きく変わったりすることはないと思いますが、例えば、それを見ていただいて、誤字脱字があるとか、いうところがありましたら言っていただきたいですけど、その期間が過ぎますと、委員長から市長に提出してもらおう。その中で意見書を公開させてもらおうという手続になっていきますので、今後時間をいただきまして、文章を各委員に発送させていただきますので、よろしくお願いします。</p>
事務局	<p>その他で、今回の会議録を確認してもらって公開させていただきますということです。また発送させていただきます。それでは、閉会を副委員長よりよろしくお願いします。</p>
副委員長	<p>5. 閉 会</p>

* 発言者の表記は、「〇〇議長」、「〇〇委員」、「事務局」とする。